

地域新聞 みあき 第21号

地域新聞みあき製作委員会
 令和6年(2024年)2月1日発行
 連絡先 info.miaki@gmail.com
 公式HP <https://www.miaki.org>



秋晴れの青空の下、レンコン掘り会が、10月22日、「レンコンファーム三秋」にて行われました。好天に恵まれて、前日より、多くの方が参加いただき、大変多くの方に参加いただき、たくさんの方の力を借りて、レンコンを掘り出しました。小さなお子さんでも、大人に負けじと一生懸命掘っていました。微笑ましい様子で、また今回は、途中でコンの長さを競うコンテストも開催されました。



鎌やスコップを手に掘り進める皆さん

大豊作！三秋レンコン
 (文責) 原田 浩明

この日一番長いレンコン掘りました
 2019年からスタ
 ンターとして、
 今年5回目とな
 りました。今年も
 多くの方の参加
 があり、大変盛
 り上がり、大豊作
 となりました。



大きなレンコンを掘り出す親子とスタッフ



試掘り会に参加された皆さん

三秋レンコン拡大中！
 (文責) 原田 浩明

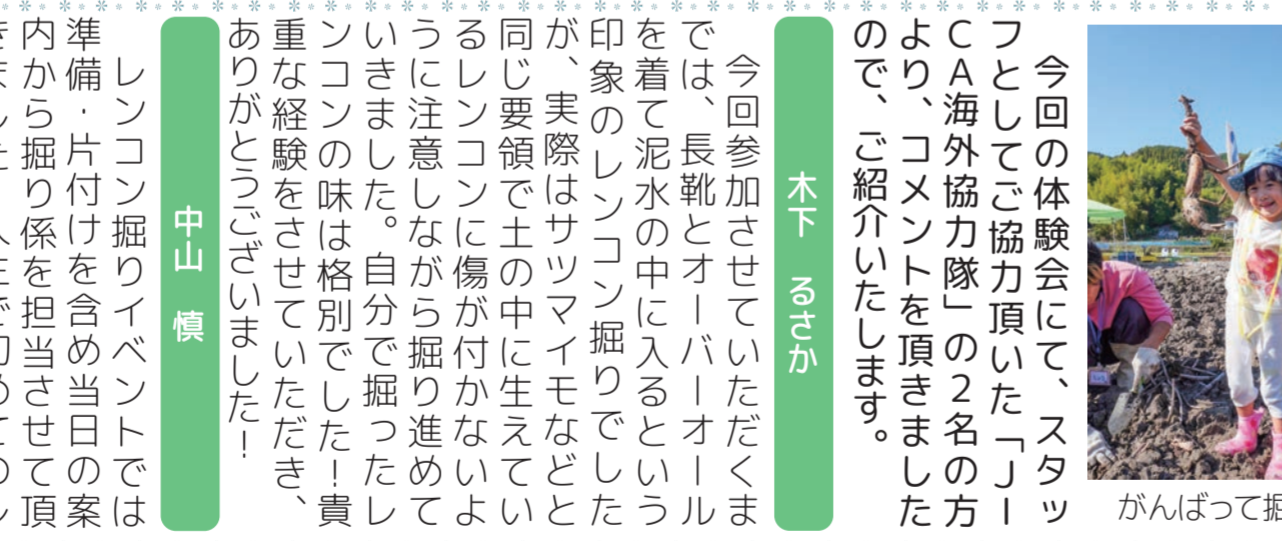


三秋産の農産物を販売するコーナー



制限時間1時間の掘り放題

今年も、大豊作
 となりました。今
 年も、多くの方
 の参加があり、
 大変盛り上がり
 ました。今年も、
 多くの方の参加
 があり、大変盛
 り上がり、大豊作
 となりました。



がんばって掘りました！



みんな一緒にハイポーズ！



神輿を担ぐ子どもたち

神輿だ！わっしょい
 (文責) 原田 夏子

読者プレゼントコーナー ~コミュニティバスに関するクイズ~

三秋には、伊予市のコミュニティバスの路線(三秋線)があります。バス停は3箇所あります。

Q.バス停の名前と周辺の様子を組み合わせてください。

応募方法

①クイズの答え
 三秋口 ()
 三秋消防団詰所 ()
 三秋 ()
 ②住所③氏名④年齢⑤本紙の感想(どの記事が良かったか)などを明記の上、郵便ハガキ・Eメール・公式HPの応募フォーム(左記のQRコードからアクセス)のいずれかにてご応募ください。正解者の中から抽選で1名の方に図書カード500円分をプレゼントいたします。

宛先 〒799-3124 伊予市三秋甲271-2 地域新聞みあき事務局 宛
 Eメール info.miaki@gmail.com
 応募締切 2024年5月6日(月) 必着
 当選発表 本紙第22号にて
 ※ご応募いただいた皆様の個人情報は事務局にて厳重に管理し、プレゼントの発送及び当事務局からのお知らせ以外の目的では使用いたしません。

第20号のクイズの答えと解説

答え ① ナス (C) (イ)
 ② ピーマン (A) (ウ)
 ③ ミニトマト (B) (ア)

解説 ナス科の野菜は、ナス・トマト・ピーマン・シシトウ・じゃがいも・唐辛子・パプリカなど、日本では20種ほど知られています。ナス科の野菜は、ほとんどが果菜類ですが、じゃがいもは根菜類になります。

第20号の当選者は、伊予市の須賀さんです。おめでとうございます。

皆さんの家に古い写真が眠っていませんか？昔の風景やお祭り等、三秋に関する写真がございましたらご連絡ください。また、その他の投稿・情報・写真も随時お待ちしています。★みあきの〇〇★うちの家族紹介しおetc... 自薦他薦問わず、お近くの当新聞編集委員もしくは、メールにてご連絡下さい。
info.miaki@gmail.com

みあき図書館 (文責・岡田 有利子)

『わたしの献立日記』 沢村貞子(著) 中公文庫 中央公論新社

お料理が好きでも、毎日の献立を考えるのは大変だと思っ方は、たくさんいらっしゃるのではないのでしょうか？今回は、役者・沢村貞子が、二十六年間、大学ノートに毎日記入し続けた献立日記を紹介いたします。この本には料理の写真は一枚もありません。献立表と「献立日記あれこれ」という随筆のみで構成されています。ですが、お料理をしている人ならばとても楽しい本です。何気ないお惣菜の名前から、旬の食材のやりくりが見えてきます。豊かな暮らしは金銭の多寡ではなく、心持ちによって作ることができると感じます。毎日の献立に一番大切なものは変化だと、沢村貞子は書いています。



また、役者である彼女のプロ意識も強く感じます。元来丈夫ではない自分と、夫の忙しい毎日を支えるために、食事は欠かせない。時間も無い毎日続く食事を、どうにか箸が進むように工夫してみようと、彼女は記録を続けました。

私が沢村貞子を知ったのは、実はテレビではなく、この献立日記でした。今から30年前、高校の図書室(学校図書館)に、過去に出版された献立日記の本があったのです。そこから沢村貞子の書く文章に魅かれ、彼女の随筆をよく読みました。文章の間も好きでした。身の丈にあった暮らし。だけど、豊かな暮らし。沢村貞子の毎日に憧れた高校生は主婦になり、今も折々に献立日記をめくっています。

うちの家族を紹介します (文責・日山 貞治)

No.12 大元モモエさんの「レオ」くん

性別 男の子
 年齢 11歳
 11月28日生
 犬種 パピオンとトイプードルのミックス犬
 性格 人前ではおとなしくお利口ですが、家の中では自分が一番のようになっています。

ご主人の言っていることはよくわかっていて、おねだり上手です。食事や就寝の時は、声を掛ければよく聞いてくれます。

編集後記

昨年11月、伊予市総合防災訓練に参加して参りました。シェイクアウト訓練や避難者名簿作成訓練等の基本的なことから、車中泊体験や濃煙体験等、防災に関する様々な訓練・体験をし、防災についての意識をより深める一日となりました。先日にも能登半島地震があったばかりです。平時のうちに身の回りの防災について見直してみませんか？

神社の幟

(文責) 日山 貞治



殿島・春日の幟旗

令和五年十月十五日(日)に地方祭があり、伊予市内の各所で秋祭りが実施されました。三秋地区でも、水之明神社の秋祭りがあり、集落の辻などに幟旗が立てられました。

① 下三秋 奉獻正一位稻荷神社



神社入口の幟旗

「みあき新聞」第2号で、岡田組・北組で新調された幟を紹介しています。それぞれの幟の文字を紹介しています。

- ② 神社入口 三秋字中安全 正一位水之大明神社 昭和六十一年一月吉祥日 三秋氏子中
- ③ 参道 奉獻嶋神社 昭和五十四年十月吉日 氏子中 奉春日神社 昭和五十四年十月吉日 氏子中
- ④ 原中 正一位水之神社 昭和六十一年一月吉日 三秋氏子中
- ⑤ 岡田組・北組の辻 奉正一位水之神社 平成二十八年十月吉日 組中安全
- ⑥ 端 奉正一位水野神社 平成十年十月吉日 組中 奉正一位稻荷神社 平成十年十月吉日 組中

西願寺の三界万霊塔

(文責) 日山 貞治



三界万霊塔

西願寺の山門手前、右側の六地藏の中央に、三界万霊塔があります。三界とは、欲界(欲望にとらわれた生物が住む境界)・色界(物質的条件にとらわれた生物が住む境界)・無色界(精神的条件のみを有する生物が住む境界)です。万霊とは、この世の中の全ての生き物のことを指しています。過去・現在・未来を通じて、生きとし生けるもの全ての霊を宿らせています。

この塔は、造立することが供養の目的でなく、回向することによって万霊を供養することを目的としています。そのため、日常的に多くの人が回向を受けられるように、ここに安置されたと思われる。花崗岩製の丸彫りの地藏菩薩像で、左手に宝珠右手の手首の先は欠損しています。が、おそらく錫杖を持っていたと思います。幅五十七cmの基礎上部に返花座(角と辺の中央に単弁がある・八枚)があります。その上に正方形の台石があり、次のように刻まれています。

表面 文政六(一八二三)癸未年夷則(七月の異称)吉且ノ三界萬霊ノ發願主 活秀和尚

出産おめでとう

(文責) 稲多 早苗



凌永君とお母さん・啓永君とお祖母ちゃん

岡田組の谷本裕斗・美咲さん夫婦に、凌永(りょうと)君(2023年10月20日生、次男)が産まれました。長男の啓永(けいと)君(2021年6月12日生)も嬉しそうです。お名前は、「凌駕する」に由来し、兄を超える・他者を圧倒するような人に育ってほしいという願いを込めてつけました。永(と)は、祖母・父母みんなで父の「と」をもちょうこに決めました。子育てで大切にしたいことは、「やりたいことを、やらせてあげられる環境を作ること」です。三秋の好きなところは、「自然の中で大きな声を出しても安心なところで、子どもがのびのび育てられる、夜は静かに眠れるところ」です。これからの三秋に望むことは、「子育てしやすい、子どもが遊ぶところがある三秋」です。今住んでいる方・これから住まれる方に喜ばれる三秋、作っていききたいですね。これからも谷本さん親子を宜しくお願い致します。

ラッピング車両のラッピング

(文責) 日山 貞治



「愛ある伊予灘線」を走るラッピング車両のすまいるえきちゃん号とおさんぼなんよ号は、車両型式がキハ854形ですが、鬼列車はキハ832形です。少し小型の車両です。この3台の車両コラボが2両編成以上の時に時々見ることが出来ます。組み合わせは一定していませんが、走行しているカラフルな車両風景を楽しむことができます。ラッキーと思う瞬間です。



淡紫色の菊の花「ヨメナ」

(文責) 日山 貞治



嫁菜(ヨメナ)

田畑の畦や休耕田に生育していたヨメナです。長い地下

右面 本郡村六兵衛・茂左工門・儀助 三嶋田丁(町・偏と秀を別々に刻む) 久蔵・弥八・清治・七三良 富村恵明・太良右門・長作・太三良・平十良・藤蔵・喜平・藤右門・惣八 尾崎村伊藤久右工門・久蔵・甚助・庄内 裏面 左面 北山崎地区の檀家の方(稻荷村・森村の寄進者名は無し)が建立に参加しています。名字のある、尾崎村の伊藤久右工門が檀家の中心となり、活秀和尚が施主の代表であったと思えます。 台石の上には、円形の蓮華座があり、単弁の六葉です。

新池(三秋)

(文責) 日山 貞治



橋脚

新池(三秋)は、三秋城ヶ端甲63の3に位置し、堤体の高さは10.3m、堤頂長は40m、貯水量は76000m³です。



法面外

皆さん、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはありますか? 去る10月13日、令和5年度人権・同和教育地区別懇談会が三秋集会所で行われました。「ヤングケアラー」と子ども権利をテーマに、啓発ビデオ「タ焼け」を視聴し、講師の先生によるビデオの解説及びヤングケアラーについて



湊町の丸型ポスト

三秋消防団詰所前には、三秋唯一の郵便ポストが設置されています。郵便ポストの型は一番新しい14型の改良型で、差入口がほんの少し拡大した14W型と呼ばれるものです。平成24年(2014)から登場しました。現在設置されているポストは、平成29年3月に山崎産業株式会社が納入した比較的新しいものです。 大きさは、本体の高さ50cm・幅35cm・奥行き40cmです。脚柱の高さが50cm・直径11cmです。ポストの番号は000161で、所在地は三秋407の1になっています。取集時刻は、毎日一回で平日が10時10分頃、土・休日が10時20分頃です。 市内伊予地区には、昭和24年から使用されているレトロな丸型1号が2基(灘町山文商店跡前と湊町旧松岡商店前)残っており、今でも現役で活躍しています。

三秋の郵便ポスト(郵便差出箱)

(文責) 日山 貞治



三秋で唯一の消防詰所前に設置されている郵便ポスト



啓発ビデオ「タ焼け」を視聴

理解を深める講話を聞き、参加者の皆さんで意見交換を行いました。啓発ビデオについての感想から、不登校生に対する学校の対応についての質問にまで、自由闊達な意見交換がなされました。 最近の国の調査では、3040人の学級で152人のヤングケアラーがいる可能性があると言われています。ヤングケアラーの多くは、誰かに相談する機会が少ないために、周囲から見過ごされやすいのが現状のようです。「そんな子どもは周りにいない」という「思い込み」が子どもの権利を奪っています。これを機に、「ヤングケアラー」と子ども権利について考えてみては如何でしょうか。



※「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていること(こども家庭庁HPより) 少年化や農家の減少等により、「亥の子」が現在も行われている地域が伊予市内でも減っており、両方のやり方が残る三秋は、大変貴重なと言えるでしょう。



下三秋の亥の子(亥の子石)

折戸の亥の子(わら棒)